

様式B-1 受講申込・事前審査書（安定所提出用）

①申請日 令和 年 月 日

②求職番号

③個人番号（職業訓練受講給付金の支給を希望する場合のみ記載してください。）

④性別（○を付けてください） 男・女

⑤生年月日 昭和 平成 令和 年 月 日

⑥氏名 ※姓と名の間にはスペース（空白）を入れてください。  
フリガナ

⑦電話番号

⑧郵便番号

⑨住所（漢字） ※都道府県・市町村・番地・マンション・アパート名などを住民票の記載どおりに記載してください。

受講申込求職者支援訓練等

⑩訓練コース番号（求職者支援訓練の場合のみ記載してください）

（年度）（県）（訓練の種類）（訓練分野）（通番）

⑪訓練実施施設名

⑫訓練開始日 令和 年 月 日

⑬訓練終了日 令和 年 月 日

⑭訓練科名

⑮振込先金融機関（職業訓練受講給付金の支給を希望する場合のみ記載してください。）

銀行 信用金庫 本店  
信用組合 協同組合 支店  
労働金庫 営業所

金融機関コード 店舗コード

⑯口座番号

○振込先口座は本人名義のものに限ります。  
○ゆうちょ銀行の場合はハイフンを除いて記号及び番号を記載してください。  
○裏面の注意事項をよく読んで記載してください。

⑰ 上記のとおり、求職者支援訓練・職業訓練受講給付金を受けたいので、受講申込・事前審査を申請します。  
また、私の個人情報、求職者支援訓練の実施及び職業訓練受講給付金の支給を行うために必要となる範囲で、  
公共職業安定所、都道府県労働局、厚生労働省、（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構、訓練実施機関との間で  
相互利用されることについて了承します。

申請者氏名 記名押印又は署名

令和 年 月 日 公共職業安定所長殿 印

※職員記入欄	受講申込受理日	令和 年 月 日	受付安定所番号	訓練種別	1. 求職者支援訓練 2. 公共職業訓練	訓練施設管轄安定所番号
	事前審査受理日	令和 年 月 日	状態	受給希望	1. 有 2. 無	住居所管轄安定所番号
			1. 雇用保険受給者 2. 雇用保険受給者以外			

※備考	選考日	年 月 日	番号確認	番号・通知・住民	※処理欄	決定年月日	
	集計区分	( )	身元確認	番号・免許・旅券・障手・在留 保険・年金・領収・住民・母子		受講者番号	
	雇用保険支給終了	年 月 日			該当・非該当		
所長	次長	統括			非該当理由		
					通知年月日		

(注 意 事 項)

- 1 この受講申込・事前審査書(安定所提出用)は、求職者支援訓練の受講と、訓練中の職業訓練受講給付金の支給を希望する場合に提出いただくものです。2～5までの注意事項に従い、確認書類を添付して、申請者本人が、原則として本人の住所又は居所を管轄する公共職業安定所に提出してください。
- 2 受講申込・事前審査書に添付すべき確認書類は次のとおりです。これらの確認書類と受講申込・事前審査書の内容が異なる場合は、手続きを行うことができませんので、内容をよく確認して記載してください。
  - イ 本人確認書類として、次の(1)、(2)の書類を持参して下さい。
    - (1) 番号確認書類  
個人番号カード、通知カード、個人番号が記載された住民票の写し・住民票記載事項証明書 等
    - (2) 身元確認書類  
個人番号カード、住民基本台帳カード、運転免許証、旅券、在留カード、特別永住者証明書 等
  - ロ 職業訓練受講給付金の振込先となる通帳
  - ハ 受講申込書(様式C-1)(訓練実施施設提出用)の第2面及び第3面 ※後日お渡しする受講申込書(様式C-1)の第1面に貼付する「顔写真(タテ4センチ×ヨコ3センチ以内)」もあわせてお持ちください。
  - ニ 職業訓練受講給付金要件申告書(様式B-2)
  - ホ 職業訓練受講給付金通所届(様式B-3)
  - ヘ 事前審査申請日の前月における本人及び同居配偶者等の収入を証明する書類  
・賃金収入又は役員報酬の場合は賃金明細書又はこれに類するもの。事業収入の場合は確定申告された所得の1/12又は預貯金通帳等。不動産賃貸収入の場合は預貯金通帳等。無収入の場合は預貯金通帳。  
(もしくは、市区町村が発行する前年分の所得証明書等)  
・未成年かつ就学している子については在校証明書
  - ト 直近3か月以内に交付された住民票謄本又は住民票記載事項証明書(世帯員の全員、続柄が記載されたものに限る)
  - チ 金融資産を確認する書類  
・本人及び同居配偶者等が保有する残高50万円以上である預貯金通帳又は残高証明(いずれも事前審査申請日前1か月以内に発行されたもの。配偶者等については氏名、支店名または支店番号、口座番号が記載されたページ及び預貯金通帳の残高記載ページの写しでも可。)
- 3 内容は正しく記載してください。偽りその他不正の行為によって職業訓練受講給付金を受けたり、又は受けようとしたときは、以後職業訓練受講給付金を受けることができなくなるばかりでなく、不正受給した金額の返還と更にそれに加えて一定の金額の納付を命ぜられ、また、詐欺罪として刑罰に処せられることがあります。
- 4 記載された個人情報については、表面⑰欄のとおり相互利用されることがある他、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律その他法令の定めにより関係行政機関と相互利用することがあります。
- 5 申請書の記載について
  - (1) 記入する文字は、大きめのアラビア数字の標準字体、カタカナ又は漢字を枠からはみ出さないように明瞭に記載するとともに、この用紙を汚したり必要以上に折り曲げたりしないでください。
  - (2) ⑥欄の氏名欄は、姓と名の間には必ずスペース(空欄)をあけてください。
  - (3) ⑦欄は、平日昼間の連絡の取れる電話番号を記載してください。
  - (4) 給付金振込先欄(⑮、⑯欄)は、申請者本人名義の預金口座の通帳の口座番号を記載してください。  
なお、ゆうちょ銀行の場合は、ハイフンを除いて記号(5桁)及び番号(8桁)を記載してください。番号が8桁未満の場合は、8桁に足りない部分に「0」を加えて8桁としてください。  
(記載例) 記号 番号 ⑯欄 口座番号  
12340-321 → 1234000000321
  - (5) ⑰欄の下の申請者氏名については、記名押印又は署名のいずれかにより記載してください。
  - (6) 表面の※印の付いた欄には記載しないでください。

○ 求職者支援訓練の受講のみを希望し、職業訓練受講給付金の支給を希望しない場合

表面標題の「事前審査」及び⑰欄の「職業訓練受講給付金」、「事前審査」を抹消し、裏面2のハ、5の指示に従い、記載してください(表面の個人番号(③欄)及び給付金振込先(⑮、⑯欄)の記載は不要です。)